



学校が元気に!地域が元気に! 令和7年度 コミュニティ・スクールだより No.1

かほく市立高松中学校
校長 塚田 秀和
学校 CN 加藤 寛子
コーディネーター

今年度も、地域の皆様のご協力のもと、様々な活動を行わせていただいております。高松中学校での活動をご紹介させていただきます。

1年生の活動

海岸清掃(R7.5.13)

総合学習の中で、生徒たちが地域のためにできることを話し合ったところ、小学生の時の地引網体験から、高松の海を守るために、海岸清掃を行いたいという意見が多く出たことから実施されました。



避難所運営ゲーム HUG(R7.6.24)

かほく市社会福祉協議会様・地域の防災士様・かほく市防災環境対策課の皆様の協力のもと、避難所で起こりうる様々な状況を考慮し、避難所運営を疑似体験する活動の中で、防災について学ぶことができました。



プロから学ぶ講座(R7.7~)

河北台フォート・西田様、NHK・羽喰様・鈴木様を講師にお迎えし、写真撮影や動画制作についての大切なポイントについて、お話しいただきました。皆様には、『かほく市を well being にプロジェクト!』の中でのフォトコンテスト開催や PR 動画制作の面でもお力添えいただいております。



『かほく市を well being にプロジェクト!』(R7.5~)

総合学習の中で、「かほく市を well being にするためのプロジェクトを考えよう。」というテーマで、26 グループが、かほく市のためにできることを考え、企画の実現に向けて活動を行っております。生徒たちの企画には、「地元食材や工芸品を PR し、かほく市の PR に貢献したい」「地元工芸品の端切れ等を活用し、地域の方々との交流にいかしたい」「地元農家様の人手不足解消と廃棄野菜の活用をテーマに、収穫お手伝いをし、分けていただいた規格外野菜等を子ども食堂様へ提供し、イベントを開催したい」「高松の海を守るために、海岸清掃を PR したい」「海岸清掃で集めたごみや貝殻を使ってアートを作り、海岸清掃を PR したい」「環境保護のための PR ポスターを作りたい」「かほく市 PR 写真コンテストを開催し、かほく市の良さを PR したい」「地域老人ホームの方々に自作の漫才を披露し、喜んでもらいたい」「地元特産品を取り入れたバスボムを作り、地域の方々へプレゼントしたい」など、様々な企画が進められています。それぞれの企画で、たくさんの地元企業様や農家様、子ども食堂様、ボランティア団体の方々にご協力いただいております。

【ご協力いただいている皆様】

(株)ニロ製紐様、(有)ワイ・アール・ティ様、カジレーネ(株)様、高峰ファーム様、喜綿農園様、(株)河内物産、学園台みんなの食堂様、デイスサービスぽぽ様、ポムポムポム様



2年生の活動

マナー講座(R7.5.22)

ジョブカフェ石川より、森田様を講師にお迎えし、7月の職場体験につながるマナーについてお話しいただきました。



職業講演会(R7.6.5)

(株)河内物産社長・河内様を講師にお迎えし、第1回職業講演会を実施しました。現在の経営理念に至るまでの経緯や現在取り組まれている事業について伺うことで、生徒たちにとって、働く意義や生きる目的について考える大変貴重な機会となりました。



職場体験(R7.7.2~4)

かほく市内 28 事業所の皆様のご協力のもと、職場体験を実施しました。働くことの大切さや厳しさについてご指導いただき、事業所の方々の仕事への熱意を身近で拝見させていただくことにより、生徒たちにとって、今後の自己の生き方について考えるための、大変貴重な機会となりました。



職業講演会(R7.7.10)

イオンリテール(株)より、桑原様・ハツ橋様・奥林様・大津様を講師にお迎えし企業で取り組まれている社会貢献活動などについて、お話しいただきました。企業が利益だけを求めるのではなく「感謝の気持ち」をつないでいくことが、働くモチベーションになっているというお話から、生徒たちが自分自身の生き方や働き方について考える上で大変貴重なお話を伺うことができました。



救命講習会(R7.7.17)

かほく市消防本部の方々を講師にお招きし、救命講習会を実施しました。講習会の中で、実際に人形を使って、一人一人が胸骨圧迫と人工呼吸を体験しました。



3 年生の活動

SDGsを学ぶ(R7.5.30)

JICA 北陸センターより、河野様・林様を講師にお迎えし、「もしも世界が83人の村だったら」というワークショップを実施しました。83人は、本校3年生の生徒数で、約80億人の世界の人口を83人に換算して、世界の現状について、学びました。今の生活の当たり前が世界の当たり前でないことや、世界と自分自身のつながりを感じ、これから探究活動を進める上でのテーマ決めの参考となる活動となりました。



探究学習(R7.7.22)

探究学習の一環として、3年生の生徒より、竹中ぶどう園・竹中様へ、農家の方々が抱える問題や課題解決のために取り組まれていることについて、インタビューをさせていただきました。

ボランティアサークル絆の活動

今年度、新たに9名のメンバーを迎え、16名での活動がスタートしました。

毎週水曜日を活動日とし、学童保育や猫の会、地域イベントのお手伝いをしています。また、月に一度のミーティングで、前月の活動報告と翌月の活動日程調整を行います。活動を通じて、地域の方々との交流を深めることにより、自分自身の興味や関心において、新しい発見に繋がる機会にもなっています。随時メンバー募集中です。部活動や委員会、放課後の予定など、個々のご都合と調整しながら、活動していますので、生徒の皆さんで興味のある方は、コーディネーターまでご相談ください。



第一回ミーティング



フライングディスク大会競技サポート



防災マップ制作

高校説明会(R7.7.3)

県内の公立高校・高等学校専門学校・私立高校より6校の先生方をお招きし、高校説明会を実施しました。各学校の先生方より、学校の特色(進学・就職状況、学校行事、部活動など)、求める生徒像、毎日の学校生活の大切さなどについてお話いただきました。生徒たちにとって、自分自身の将来について考えるための貴重な機会となりました。



薬物乱用防止教室(R7.7.8)

津幡警察署生活安全課より源様、石川県警少年サポートセンターより林様を講師にお迎えし、薬物乱用防止教室を実施しました。講演の中で、薬物乱用の現状、体や心を与える影響についてお話いただきました。



学校運営協議会

第1回学校運営協議会(R7.6.3)

今年度、第1回目の学校運営協議会が開催されました。

かほく市では、市内全9小中学校にコミュニティ・スクール事業が導入され10年目を迎えます。

コミュニティ・スクール事業とは、各学校に、地域の方々によって構成された学校運営協議会を設置し、家庭と地域と学校がともに子どもたちを育て、地域や学校の活性化を図ることを目的とした活動です。年に3回、協議会を開催し、高松中学校の運営方針やコミュニティ・スクールプランについて、ご意見を頂いています。

本校では、今年度、8名のうち2名の方が新しく委員となりました。

今年度も、「高松中学校の応援団」として、子どもたちのためのより良い学校、地域づくりにご意見をお聞かせくださいますよう、お願いいたします。



図書ボランティアの方々による読み聞かせ

読み聞かせボランティアやまばより、塩山様・細川様にお越しいただき、月1回、水曜日の朝読書の時間に、1年生3クラス、2年生3クラスで読み聞かせを実施しています。生徒たちの本への興味や言語力・文書理解力、集中力向上にもつながり、大変貴重な時間となっております。



1学期も、地域の皆様のご協力のもと、たくさんの活動を行うことができました。

今後も、各学年で様々な活動を予定しております。

今後とも、高松中学校の教育活動へのご協力・ご支援のほどよろしくお願いいたします。